

みなみちた 議会だより

第128号

平成21年8月1日



日間賀島のほうろく流し

◇ 6月定例議会・7月臨時議会

「新しい議会人事決まる」	2ページ
「7月の臨時議会」	4
「11議案を可決・同意」	5
「町の考えは・一般質問4氏」	6

〒470-3495 愛知県知多郡南知多町大字豊浜字貝ヶ坪18
発行/南知多町議会 ☎65-0711
編集/議会広報特別委員会 FAX65-0694

新議長に 相川 成三 氏 新副議長に 松本 保 氏

新しい議会人事決まる

7月9日、改選後の初議会が招集され、議長・副議長の選挙をはじめ、新しい議会の構成及び役員選出を行いました。

就任のごあいさつ



議長 相川 成三

嬉しくもあり、厳しくもある太陽の季節（南知多町の季節）が巡ってきました。この暑さもプラスに受け止めて、自然の恩恵に素直に浴したいと思います。

政治は地方の時代と言われていますが、昨今は「地方切り捨ての時代」の思いがします。将来的な事も考えず当面の「費用対効果」を強調するあまり、人口の少ない地域は何もかもが不利に条件設定され、人口の多い都会との格差は開くばかり、一日利用客が五千人未満の駅はどんなに段差があ



副議長 松本 保

この度の臨時議会において、議員各位のご推挙により、副議長の職に就くことになりました。誠に身に余る光栄であり、その責任の重大さを痛感するものであります。

もとより、若輩、浅学非才の身であります。経験豊富な相川議長のご指導を仰ぎながら、議員各位の御協力を頂き、議長を補佐し、課せられた職務に誠心誠意取り組みたいと思います。

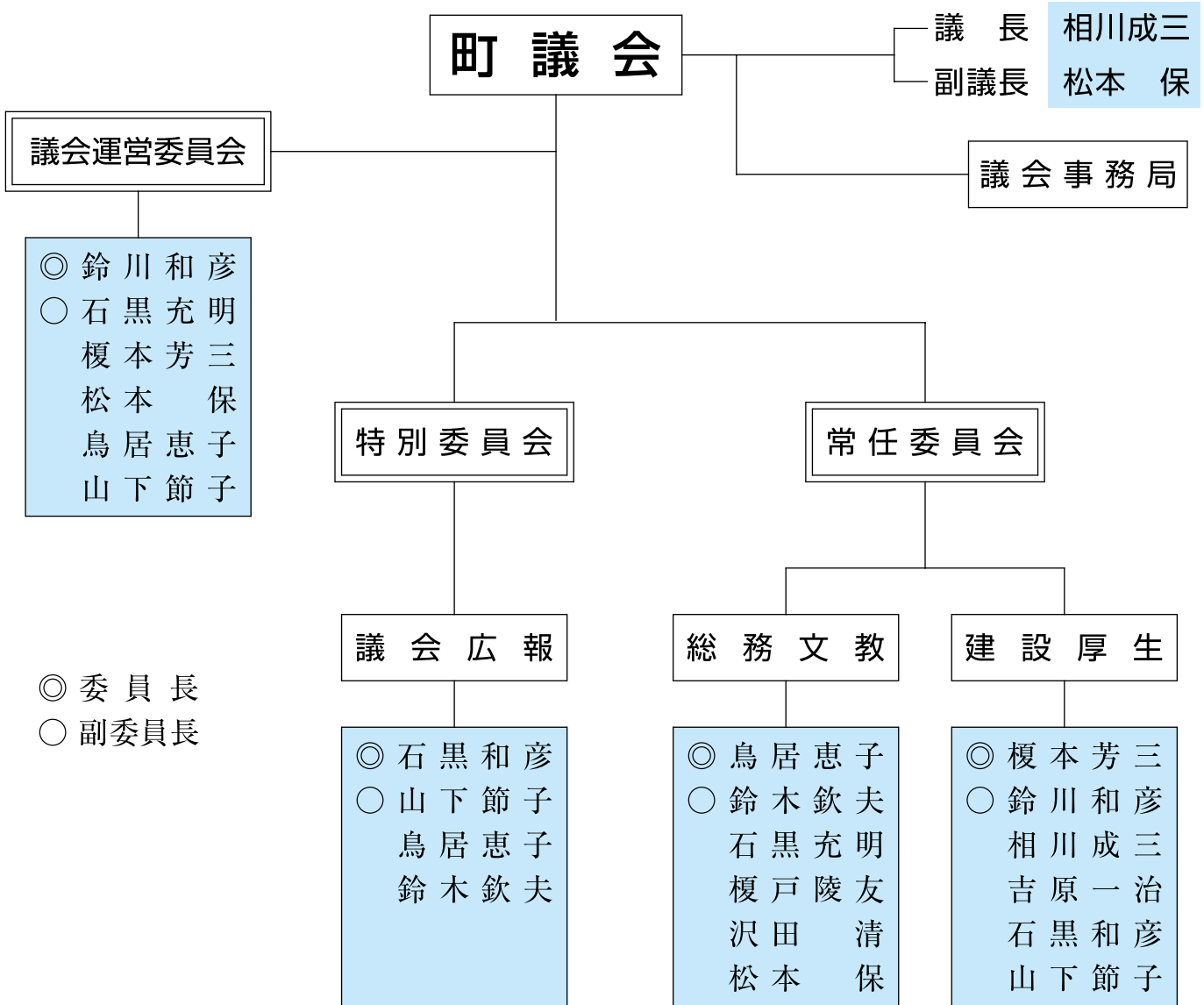
南知多町政を取り巻く情勢は大変厳しいものがあります。目前に迫った

超高齢化への対応はもとより、第一次産業の低迷、行財政改革、経済の活性化が焦点となっています。町の明るい未来の姿を実現するためには、今までの以上に地に足をつけ、「長期的」な展望に立った行財政運営を実行していくことが必至であると思っています。また、町議会の機能は執行部と車の両輪であり、連携したプレイが肝要であると考えています。

町民の皆様の声を町政に反映し、魅力ある町づくりを推進するため、議会の活性化に全力で取り組んでいきます。

今後とも町議会に対し、なお一層のご協力を賜りますとともに、町民の皆様のご健勝をお祈り申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

議 会 構 成



◎ 委員長
○ 副委員長

□ 知多地区農業共済事務組合議会議員
相川成三 榎本芳三

□ 知多南部消防組合議会議員
相川成三 松本保
鳥居恵子 鈴木欽夫

□ 知多南部衛生組合議会議員
相川成三 松本保
榎本芳三 鈴川和彦

新議員12人

4年間よろしくお願ひします



石黒 充 明
豊浜字上大田面



相 川 成 三
豊浜字新居



榎 戸 陵 友
大井字江崎



榎 本 芳 三
内海字五反田



沢 田 清
豊浜字初神



鈴 川 和 彦
日間賀島字浪太



松 本 保
内海字西側



鳥 居 恵 子
師崎字的場



鈴 木 欽 夫
篠島字堂山



吉 原 一 治
豊浜字上大田面



石 黒 和 彦
内海字平居



山 下 節 子
大井字山ノ手

7月臨時議会

7月9日議員改選後の臨時議会が招集され、議長・副議長の選挙をはじめ、新しい議会の構成と役員選出を行いました。
また、町長から提案された監査委員の選任をはじめとする二議案を同意しました。
なお、議員提案の農業委員会委員の推薦と議会広報特別委員会設置案も可決しました。

監査委員の選任同意

平成21年7月10日及び6月29日任期満了に伴い、選任同意を求めたもの。

○ 識見を有する者

加藤勝弘氏（豊浜）
（再任）

（再任）

○ 議員のうちから選任

石黒充明氏（豊浜）
（新任）

（新任）

（全員賛成）

農業委員会委員の推薦（議員提案）

農業委員会等に関する法律により四名を議会から推薦するもの。

○ 中川奉三氏（内海）
（再任）

○ 田中 隆氏（豊浜）
（再任）

○ 石橋鈴治氏（大井）
（新任）

○ 大西照彦氏（日間賀島）
（再任）

（再任）

（全員賛成）

教育委員の任命同意

平成21年7月14日任期満了に伴い、選任同意を求めたもの。

○ 日比健二氏（内海）
（新任）

（新任）

○ 池戸義久氏（大井）
（再任）

（再任）

（全員賛成）

平成21年度一般会計補正予算などを可決

6月定例議会は、5月27日に開会、十四日間の会期を経て、
十一議案を可決し、6月9日に閉会しました。
その概要を、お知らせします。

議案の審議結果

(○全員賛成で可決 ○賛成多数で可決 ×否決)

予算関係議案

○平成21年度一般会計補正予算(第二号)

○平成21年度国民健康保険特別会計補正予算(第一号)

条例関係議案

○議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正

○特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正

○教育長の給与・勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正

○職員の給与に関する条例の一部改正

その他の議案

○工事請負契約の締結(師崎小学校本校舎等耐震補強及び内外装改修工事)

○工事請負契約の締結(日間賀小学校本校舎耐震補強及び外壁等改修工事)

○知多南部衛生組合規約の変更

○人権擁護委員の推薦

○固定資産評価審査委員会委員の選任同意

一般質問

- 1番 相川靖朗議員 (1) 沢田町長に問う
(2) 定額給付金申請について
- 2番 相川成三議員 (1) 本当の事務改善を
- 3番 木村清美議員 (1) 国民健康保険税の引き下げを求めます
- 4番 高橋孝夫議員 (1) 空き家問題について

沢田町長に問う



相川靖朗議員

問 町長になって二年が経過したが、スタートの助役問題に端を

発し、「公共事業の県補助金カット問題」、「子供医療無料化拡大問題」、「副町長問題」、「不信任案問題」等々、町政の前の議論ではなく、後向きの議論ばかりだった。一番迷惑、情けない、恥をかかされたのは町民ではないだろうか。一連の騒動について、町長はどう考えているのか。

答

沢田町長

町長に就任以来、本町発展のため、私なりに努力してきたつもりである。私の思いが議員の皆さんに伝わらなかった事は、説明不足であり大いに反省している。また、町長不信任案が上程され、新聞・テレビ等で話題になり町民の方々に多大な

ご心配、ご迷惑をかけた事は大変反省しており、今後はご理解が得られるよう充分説明し、本町発展と町民の福祉向上に向け、町政運営に取り組んでいきたい。

定額給付金申請について

問

定額給付金の申請書が各世帯に届いてから約一ヶ月がたった我が町の現況について、受給者件数に対し、申請者の件数はどうか。

答

鳥居総務部長

定額給付金の申請件数は、5月1日現在で総件数七千三二四件のうち六千六三〇件終了しており約九〇%の申請率で、残りは六九四件となっている。

問

現金及び振込みの比率はどうか。

答

現金給付については、5月1日現在で受付総数六千六三〇件のうち二四件で、〇・三六%である。なお現金給

問

副町長問題は、この6月議会で、はっきり方向性を示して欲しい。

答

現在、考慮中である。

問

老人夫婦又は一人暮らしの世帯に対する対応はどうか。

答

老人夫婦や単身世帯の方で、申請の仕方が分からない、役場にも行けない場合は、職員が自宅に向いて対応していく。今後とも電話などの問合せがあれば、自宅に向いて説明し申請の受付を行う。

問

ドメスティック・バイオレンス等、住民票と異なる住所で暮

らす住民の対応及び支給はどうか。

答

今回の定額給付金に関連してドメスティック・バイオレンス等に該当する方は、本町にはいない。住民票と異なる住所で暮している住民については制度上、2月1日現在の住民基本台帳に搭載されている市区町村で申請及び受給することになっており、2月1日現在で本町に住民登録されていない方は、申



▲ 定額給付金申請窓口

請及び受給することはない。世帯の一部の方が住民票を移さずに異なる住所に暮らしていても、定額給付金に関しては、世帯単位で世帯主が申請及び受給するため、個別に申請及び受給することはできないことになっている。そのような方が申請や相談にみえた時は、2月1日現在の住民基本台帳に搭載されている市区町村で、世帯主の方で申請及び受給するように案内している。

本当の事務改善を



相川成三議員

問

今期の沢田町政も後半に入った。沢田とし一マニフェストに「カイゼン」と片仮名で書かれていた。

ところで、沢田町長がこの二年半余で、どのようなカイゼンをされたか。組織と人事の面でどうであったか。

答

鳥居総務部長

平成19年1月の就任以降のカイゼンについて、組織の面では、本年度実施した機構改革で「まちづくり推進室」の設置、「環境課」の新設や「都市開発課」の廃止のほか係の統廃合などがある。人事の面では、職員の退職補充率を抑えることによる人件費の削減や保健介護課に保健主任専門員を置くなど、保健行政の充実を図るとともに、職員定数の適正管理に努めている。

問

内部事務量の軽減ではどうであったか。

答

電算職員による集中管理のコンピュータシステムから各業務担当課の管理による分散システムに切り替えることにより、各課で分析・処理できるようになり、電算担当職員を二名削減することができた。

問

余す任期でカイゼンすべきものとして何を予定しているか。

答

財政がますます厳しくなると予想される中で、今、本町にとって何が重要か、まず何から進めていく必要があるのかを考え、選択と集中による行財政運営をしていくことが重要と考えている。そのためには、事務をどうカイゼンしていくかであるが、就任後、町長においては、日ごろ直接話す機会の少ない職員との面談を実施し、町政に対する意見や事務改善についても考え方や提案

案を聞いてきた。

今後、議員はもちろんのこと、町民の皆様からご意見、提案をいただきながら、今後とも組織・機構の活性化を図るとともに、職員の質の向上と能力開発に努め、住民サービスの上を図るため事務改善に努める。

問

町長に直接話を聞きたかったが、人事の面ではマイナスの面が多かった。先程も他の議員が質問したように、次長問題に関連して、非常に町政も混乱したし、金額的にも損失が大きかった。私は沢田とし一マニフェストを見て事務改善が進むと期待していた。文書事務は、法令等に基づいて決められており、勝手に文書の作り方を変える訳にはいかないが、人がつくった法律は、なかなか完全なものはない。その見直しは現場でやる者がその欠点・長所がわかる。その事務にたずさわ

る者の提案によって、事務の改善を図ることが必要である。議会でも通知

答

沢田町長

いろいろな具体的話をしていたのだが、先ほど総務部長が答弁したように、この二年の間若い職員八〇人と面談し、提案を聞いた。電算事務の改善については、平成20年3月議会で答弁している。

事務の改善については、費用対効果の意識を持ち、他町や国、県のやり方も勉強し、これからも改善に努めたい。



国民健康保険税の 引き下げを求めます



木村清美議員

問 平成20年度決算の見通しで、国民健康保険税の一人当たりの調定額はいくらか。

答 鳥居総務部長
国民健康保険税の調定額は、平成20年度現年分決算見通しで一人当たり、十二万四千九百六円となる見込みである。

問 平成20年度の一人当たり療養諸費用額の見通しはいくらか。

答 石垣厚生部長
平成20年度の療養諸費用額の見込額は、二十一億六千三万五千円となり、これを年間平均被保険者数八千二百五十八人で割ると、一人当たりの療養諸費用額見通し額は二万六千九百九十九円となる。

問 平成20年度一般会計繰入額(法定外)はいくらか。

答 平成20年度一般会計からの繰入(法定外)は、四五〇万五千円である。具体的な内容として、福祉医療を実施していることにより医療費が伸びるため、福祉波及分として繰入をしている。

問 平成20年度の一人当たりの保険給付費はいくらか。

答 平成20年度の保険給付費の見込額は、十七億五千七百三十三円となり、これを年間平均被保険者数八千二百五十八人で割ると、一人当たりの保険給付費は、二万二千七百八十四円となる見込である。

問 平成21年度当初予算で一般会計繰入(法定外)が、ゼロなのは何か。

答 鳥居総務部長
平成21年度当初予算においても、福祉医療波及分として一般会計から所要額の一五〇万円を計上している。

問 平成20年度の滞納者は何人か。また、滞納の主な理由は何か。

答 鳥居総務部長
平成21年3月31日現在、納税義務者数で七三〇人である。滞納の主な理由は、納税意識の欠

問 所得の低い人ほど重くなっているだけに、応益割合を下げる必要があると思うがどう考えているか。

答 国民健康保険は地域保険として住民相互の連帯意識に支えられて運営されているため、平等に被保険者又はその

問 広報等でPRするだけでなく、保健師の増員をして、本来の訪問活動で健康チェックや相談・生活指導を高めるべきと思うがどうか。



▲ 国民健康保険窓口

問 住民健診率が三八・七%で、早期発見、早期治療のためには、引き上げる必要があると思うが、どのような施策を考えているか。

答 石垣厚生部長
平成20年度は医療制度改革の初年度であり、周知・PRに努めた。また、健診の機会を開庁時間以外の土曜日三回、夜間四回開設し、受診機会の拡充を図っている。

世帯が負担することとなる均等割及び世帯別平等割を応益として賦課している。現時点では改正することは考えていない。

空き家問題について



高橋孝夫議員

問 我が町も少子高齢化により、大変な時期に来ていると思われる。

漁業従事者の減少、農業離れなどにより、人口の激減は目を覆うものがある。

交通の便の悪さ、住宅問題、就職問題等で、若者の多くは地元に残らず都会（町）に流出し、地方は寂れる一方である。

その結果、老人が多くなり空き家が増え、地域の住民の不安はつるばかりである。

私の住んでいる周りでも近年は、空き家が多くなってきていて、のら猫が住みついたり、白蟻が発生したり、不審火が出たり、住人がいなくなつた家は壊れ易く、近所の人達に迷惑がかかっているように思われる。

このようなことは、我が国、特に地方に多く発

生してきて、今後社会問題にもなるような感じがある。

空き家の屋根の瓦が落ちそうで危険なため、通学路を変えた所もある。

地域住民に迷惑がからないようにと思うが、取り壊す費用等などのさまざまな問題で手がつけられない人達も沢山いる。

空き家問題は、我が町の活性化と結びつく大切な事と思われるので総合



▲ 空き家用心

的な考え方として夢づくり、町おこしなどのことと共に真剣に考えなければならぬことである。我が町にどの程度の空き家があるのか。また、実際に迷惑を受けている人達の声を聞いたことがあるのか、お聞かせ願いたい。

答 鳥居総務部長
空き家については、現地調査など行っている

いたため正式な戸数は把握していないが、固定資産台帳並びに住民基本台帳を照らし合わせると、概算で約一千九〇〇棟の空き家があると思われる。

また、実際に迷惑を受けている人達の声については、町民の方から倒壊の恐れがある危険な建物があるとの通報を受けた事例もあり、町民の方の声にはできる範囲で対応しているところである。

問 この問題を今後考えていく気持ちがあるか。

答 社会問題化しつつある危険性のある空き家の問題は、空き家は個人の財産のため、まず、持ち主が責任を持って管理すべきと思うが、町としても検討する必要があると考えている。

答 町民からの相談があれば、関係各課と相談して対応していきたい。廃船についての補助金の例を考え、県などにも働きかけたい。

答 石黒建設経済部長
道路や河川などへの倒壊が発生し、交通や水流に支障があるような場合は、町としてできる範囲内で対応していきたい。特に人口の流出、若者の地元離れ等を考慮し、地域の振興をも考えていかねばならないと思う。

答 沢田町長
空き家の放置により、地域への悪影響が心配され、不審者の侵入、治安の低下、不法投棄、景観の悪化等が懸念される。本町では、空き家バンク制度を検討し、安心安全で災害にも強いまちづくりを進めているので、協力をお願いしたい。

問 空き家問題を今後の行政課題とするならば、その方向性と具体的な方策について、お聞かせ願いたい。

表紙の写真

日間賀島の

ほうろく流し

7月11日に、豊漁と海上安全を祈る伝統のぎおん祭礼が行われました。島の若者が屋形船で沖に出て、御神火をともした素焼きの皿「ほうろく」を海に流し、ほのかな炎が海面を照らす幻想的な行事です。

議会日誌

《5月》

- 18日 議会運営委員会
- 19日 町村議会議長研修会
- 20日 議会全員協議会
- 25日 議会全員協議会
- 27日 6月定例議会（初日）
- 29日 知多南部消防組合臨時議会
- 知多南部衛生組合臨時議会

《7月》

- 1日 議会全員協議会
- 9日 7月臨時町議会
- 21日 知多地区農業共済事務組合臨時議会
- 23日 知多南部消防組合臨時議会
- 知多南部衛生組合臨時議会
- 28日 泉町村議会広報研究会
- 29日 定例郡議長会

《6月》

- 3日 建設厚生委員会
- 4日 総務文教委員会
- 9日 6月定例議会（最終日）
- 議会全員協議会
- 26日 定例郡議長会

※次回の定例議会は9月9日開会予定です。

お気軽に傍聴に来てください。

（※知多半島ケーブルネットワークによる録画放送は、10月4日(日)午前10時と5日(月)午後10時の予定）

編集室より

暑中お見舞い

申し上げます

任期満了に伴う改選により、議会構成も変わり、新メンバーによる議会広報特別委員会で「議会だより」を編集することになりました。

町政に対する理解と、議会の活動状況を広く住民の皆様にお知らせするため、読みやすい「議会だより」編集を目指して、委員一同努力する所存です。

○議会広報特別委員会

- 委員長 石黒 和彦
- 副委員長 山下 節子
- 委員 鳥居 恵子
- 鈴木 欽夫

皆
の
声
を

町民の皆さんの声をお待ちしています。読後のご意見・ご感想を議会事務局までお寄せ下さい。

この「議会だより」は再生紙を使用しています。